

■ アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

外国語学部は、本学部で学ぶのに十分な外国語学習能力を担保するために、基礎的な英語力（読む、書く、聞く、話す）が備わっている者、外国の社会、文化、歴史等に広く関心を持ち、自ら積極的に情報を取得しようとする姿勢が見られる者、大学卒業までに、他者の発する種々の情報を正確に理解し、また、自らの見解や意見を分かり易く、論理だててアウトプットできるようになるために必要となる基礎的な日本語読解力、文章作成能力の備わった学生を求めます。

英米語学科 | 英米語学科では、具体的に次のような学生を求めます。

- ◆ 英語の習得・ブラッシュアップに意欲的な者
- ◆ 持続的に学習が継続できる者

グローバルコミュニケーション学科 | グローバルコミュニケーション学科では、具体的に次のような学生を求めます。

- ◆ 2つの言語の外国語習得に意欲的な者
- ◆ 社会人基礎力の獲得に積極的に取り組む者
- ◆ 持続的に学習が継続できる者

外国語学部では上記のアドミッション・ポリシーを踏まえ、AO入試において次のような人材を求めます。英語の基本的なコミュニケーション能力を持ち、外国語学習に意欲的な者で、本学での継続的な学習に励むことにより、最終的に外国語運用能力等を伸ばすことができると認められる者（出願の際の高校等での成績条件はありません）。

■ 奨学生へのチャレンジができます！

AO入試は、専願入試ですが、以下の1～3の条件のもとで合格の権利を有したまま奨学生入試に出願することができます。

- 1 AO入試で合格した学科と同じ学科に出願すること。
- 2 AO入試の入学手続き期間内に、入学手続きを完了していること。
- 3 奨学生入試の出願期間内に改めて出願すること。

※その他、合格通知時に同封する「入学手続きについて」を必ず確認してください。
※奨学生入試の出願資格等の詳細は、2020年度入学試験要項で必ず確認してください。

奨学生 入試	試験日	出願期間
	2019年 12/8日	2019年 11/11日 ▼ 11/26日

//// //// 詳細は「AO入学試験要項」でご確認ください。 ////

常葉大学 静岡草薙キャンパス

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町 6-1
〈お問合わせ〉 入学センター
TEL 054-263-1126
mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

- 公式サイト <https://www.tokoha-u.ac.jp/>
- 受験生サイト <https://info.tokoha-u.ac.jp/>

公式サイトは
コチラから▶



受験生サイトは
コチラから▶



JR 草薙駅から
静岡草薙キャンパスまで
徒歩約 **4分**



AO入試ガイド 2020

外国語学部

- 英米語学科
- グローバルコミュニケーション学科

AO入試とは

外国語学部・各学科のアドミッション・ポリシー(入学受け入れ方針)と照らし合わせ、学業のみならず入学後の勉学意欲、専門分野に対する興味・関心、志望学科への適性、高校時代の取り組み(学業、部活動、ボランティア活動など)等を多面的、総合的に評価する入試方法です。

2020年度AO入試スケジュール

※不測の事態の発生により特別の措置を講ずる場合は、詳細を本学ホームページ(受験生サイト)に掲載しますので参照してください。



出願資格(専願のみ)

- ・高等学校または中等教育学校を卒業した者または2020年3月卒業見込みの者
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2020年3月修了見込みの者
- ・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者または2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者

募集人員

英米語学科…10名
グローバルコミュニケーション学科…6名

入学検定料

¥30,000

体験授業について

AO入試の出願条件として最低2回の受講が必須となります。なお、すべての回を受講するとそれぞれの学科の特徴が理解できるように計画されていますので、AO入試受験希望者はできるだけ3日間とも受講することを推奨します。

(持ち物: 筆記用具、英米語学科の受講者のみ辞書)

当日スケジュール 《会場》静岡草薙キャンパス

受付開始時間	8:45
集合時間	9:15
体験授業	9:30～12:30

※「コミュニケーションタイム」について

その日に受けた授業について、受講者間で情報交換などを行います。

※毎回の授業後に、「受講レポート」(授業内容を簡単にまとめたもの)を提出していただけます。

※原則として右記のスケジュールで行いますが、内容は受講人数によっては、変更になる場合があります。

※教材等の準備の都合がありますので、原則として事前にエントリーした学科の授業に出席してください。

7/13 土	英語学科	グローバルコミュニケーション学科
<p>授業タイトル 英米語学科での学びについて</p> <p>担当教員 良知 恵美子</p>	<p>授業タイトル グローバルコミュニケーション学科について話そう</p> <p>担当教員 谷口 茂謙</p>	
<p>授業内容</p> <p>英米語学科には、2つの大きな学びの柱があります。英語力を向上させることと、各専門領域の知識(言語、文学、文化等)を習得しそれらを深めることです。この体験授業を通じて、どのようにすれば大学4年間で英語力を伸ばし、専門知識を身につけられるのかを知り、自分の学習についてイメージを高めましょう。</p>	<p>授業内容</p> <p>グローバルコミュニケーション学科の学びの内容を知るため、大学案内・ホームページなどで得た情報をもとに、グループで情報共有し、3分間のプレゼンテーションをします。協働作業により、この学科の特徴的学習への理解を深めます。</p>	
<p>コミュニケーションタイム</p>	<p>コミュニケーションタイム</p>	

7/27 土	英語学科	グローバルコミュニケーション学科
<p>授業タイトル オーストラリア・ニュージーランドってどんな国?</p> <p>担当教員 一言 哲也</p>	<p>授業タイトル グローバルコミュニケーション学科をもっと知ろう</p> <p>担当教員 谷 誠司</p>	
<p>授業内容</p> <p>訛りのある英語を話すオージーやキーウィって、一体どんな人々なんだろう? 南半球オセアニアの主要英語圏であるオーストラリアとニュージーランドの社会・文化・歴史・地理などについて基礎的な勉強をします。</p>	<p>授業内容</p> <p>グローバルコミュニケーション学科の学びの内容をさらに知るため、「協働研究セミナー」の授業で行う協働作業の基礎を体験します。与えられた課題に基づき、協働作業を進めながら、成果物を作成・発表します。</p>	
<p>コミュニケーションタイム</p>	<p>コミュニケーションタイム</p>	

8/ 3 土	英語学科	グローバルコミュニケーション学科
<p>授業タイトル Oral Communication “My dream”</p> <p>担当教員 ロバート・マグラクレン</p>	<p>授業タイトル オイ、トゥド ベイン? —ブラジル・ポルトガル語入門</p> <p>担当教員 江口 佳子</p>	
<p>授業内容</p> <p>「将来の夢」がテーマです。大学で学びたいこと、やってみたいこと、将来就きたい職業など自分の将来を大いに話してみましょう。10年後にどのような人間になりたいか、などと考えてみるのもいいかもしれません。なんとか英語で自分の夢・将来をアピールしてみましょう。とにかく相手に自分の考え・気持ちを伝えようとする、そしてそのための準備をすること、それが大切です。“Tell us about your dream.”</p>	<p>授業内容</p> <p>グローバルコミュニケーション学科で学べる4言語の中からブラジル・ポルトガル語の授業を体験しましょう。静岡県にはたくさんブラジル出身者が住んでいます。また、料理、音楽、スポーツ等を通して、ブラジルは身近な存在となっています。この授業では、ポルトガル語の発音、挨拶、日常でよく使われる表現にチャレンジします。ポルトガル語を使って少しでもブラジル文化に触れてみませんか。</p>	
<p>コミュニケーションタイム</p>	<p>コミュニケーションタイム</p>	